

## 第一審訴訟事件における訴訟の目的の価額別新受件数の推移（簡裁）

	総数	5万円 まで	10万円 まで	20万円 まで	30万円 まで	50万円 まで	70万円 まで	90万円 まで	100万円 まで	120万円 まで	150万円 まで	200万円 まで	250万円 まで	300万円 まで	500万円 まで	500万円 超	算定不 能等
昭和55年	77,729 (100.0)	18,041 (23.2)	18,797 (24.2)	21,986 (28.3)	14,870 (19.1)	766 (1.0)	470 (0.6)	587 (0.8)	2,100 (2.7)						102 (0.1)	10 (0.0)	
昭和56年	90,062 (100.0)	38,796 (43.1)		42,949 (47.7)		1,871 (2.1)	1,089 (1.2)	1,069 (1.2)	2,312 (2.6)			1,140 (1.3)		676 (0.8)	148 (0.2)	12 (0.0)	
昭和57年	128,837 (100.0)	45,289 (35.2)		55,103 (42.8)		11,069 (8.6)	6,278 (4.9)	4,544 (3.5)		3,295 (2.6)			1,928 (1.5)		1024 (0.8)	291 (0.2)	16 (0.0)
昭和58年	179,396 (100.0)	45,701 (25.5)		64,155 (35.8)		31,335 (17.5)	28,938 (16.1)		764 (0.4)	4,121 (2.3)			2,436 (1.4)		1,430 (0.8)	506 (0.3)	10 (0.0)
昭和59年	224,220 (100.0)	50,626 (22.6)		86,456 (38.6)		40,866 (18.2)	35,445 (15.8)		892 (0.4)	4,813 (2.1)			2,702 (1.2)		1,745 (0.8)	668 (0.3)	7 (0.0)
昭和60年	232,418 (100.0)	45,986 (19.8)		91,106 (39.2)		83,964 (36.1)			1,962 (0.8)		1,572 (0.7)	2,227 (1.0)	1,468 (0.6)	1,362 (0.6)	1,810 (0.8)	947 (0.4)	14 (0.0)
昭和61年	214,082 (100.0)	42,642 (19.9)		82,502 (38.5)		78,451 (36.6)			1,757 (0.8)		1,346 (0.6)	1,867 (0.9)	1,365 (0.6)	1,201 (0.6)	1,883 (0.9)	1025 (0.5)	43 (0.0)
昭和62年	190,104 (100.0)	38,207 (20.1)		72,686 (38.2)		70,314 (37.0)			1,497 (0.8)		1,104 (0.6)	1,462 (0.8)	1,112 (0.6)	942 (0.5)	1,551 (0.8)	976 (0.5)	253 (0.1)
昭和63年	147,464 (100.0)	29,389 (19.9)		54,362 (36.9)		56,257 (38.1)			2,048 (1.4)		824 (0.6)	1,073 (0.7)	807 (0.5)	656 (0.4)	1,151 (0.8)	749 (0.5)	148 (0.1)
平成元年	113,647 (100.0)	21,632 (19.0)		42,606 (37.5)		44,328 (39.0)			1,529 (1.3)		604 (0.5)	782 (0.7)	470 (0.4)	360 (0.3)	682 (0.6)	433 (0.4)	221 (0.2)

※1 最高裁判所調べ。

※2 本表は、通常訴訟事件及び手形・小切手訴訟事件を含み、再審事件を含まない。

※3 各欄の( )内の数字は、総数に占める割合(%)である。

※4 昭和57年事物管轄の改正(9月1日施行)があり、地・簡裁の分担の基準が訴額30万円から90万円に変更され、かつ、訴額90万円を超えない不動産に関する訴訟の管轄が地・簡裁で競合することになった。

## 第一審訴訟事件における訴訟の目的の価額別新受件数の推移（簡裁）

	総数	5万円 まで	10万円 まで	20万円 まで	30万円 まで	50万円 まで	70万円 まで	90万円 まで	100万円 まで	120万円 まで	150万円 まで	200万円 まで	250万円 まで	300万円 まで	500万円 まで	1000万円 まで	5000万円 まで	1億円 まで	5億円 まで	10億円 まで	10億円 超	算定不 能等
平成2年	97,319 (100 0)	18,110 (18 6)		37,016 (38 0)			37,929 (39 0)		1,000 (1.0)	540 (0 6)	627 (0 6)	358 (0 4)	284 (0 3)	467 (0 5)					357 (0.4)			631 (0 6)
平成3年	111,659 (100 0)	19,499 (17 5)		42,946 (38 5)			44,881 (40 2)		1,099 (1 0)	628 (0 6)	775 (0 7)	415 (0 4)	329 (0 3)	600 (0 5)					432 (0 4)			55 (0 0)
平成4年	169,464 (100 0)	25,027 (14 8)		66,671 (39 3)			70,741 (41 7)		1,651 (1 0)	1,105 (0 7)	1,249 (0 7)	828 (0 5)	539 (0 3)	991 (0 6)					627 (0 4)			35 (0 0)
平成5年	228,840 (100 0)	30,491 (13 3)		88,077 (38 5)			96,540 (42 2)			5,680 (2 5)	2,769 (1 2)		2,674 (1 2)	1,646 (0 7)	653 (0 3)	265 (0 1)			23 (0 0)			22 (0 0)
平成6年	245,189 (100 0)	31,278 (12 8)		94,222 (38 4)			102,828 (41 9)			7,407 (3 0)	3,432 (1 4)		3,142 (1 3)	1,859 (0 8)	729 (0 3)	244 (0 1)			17 (0 0)			31 (0 0)
平成7年	245,749 (100 0)	29,515 (12 0)		93,885 (38 2)			103,115 (42 0)			8,957 (3 6)	3,792 (1 5)		3,657 (1 5)	1,848 (0 8)	693 (0 3)	241 (0 1)			26 (0 0)			20 (0 0)
平成8年	267,315 (100 0)	33,356 (12 5)		104,033 (38.9)			108,234 (40 5)			10,114 (3 8)	4,261 (1 6)		4,171 (1 6)	2,072 (0 8)	736 (0.3)	292 (0 1)			20 (0 0)			26 (0 0)
平成9年	276,784 (100 0)	35,472 (12 8)		105,861 (38 2)			111,796 (40 4)			11,194 (4 0)	4,756 (1 7)		4,494 (1 6)	2,162 (0 8)	753 (0 3)	261 (0 1)			14 (0 0)			21 (0 0)
平成10年	306,984 (100 0)	40,254 (13 1)		113,804 (37 1)			123,983 (40 4)			14,136 (4 6)	5,636 (1 8)		5,210 (1 7)	2,653 (0 9)	958 (0 3)	244 (0.1)			26 (0 0)			80 (0 0)
平成11年	303,479 (100 0)		152,763 (50 3)			119,393 (39 3)				21,817 (7 2)			8,093 (2 7)	1,026 (0 3)	267 (0 1)	13 (0 0)	2 (0 0)	0 (0 0)	0 (0 0)	0 (0 0)		105 (0 0)
平成12年	298,053 (100 0)		143,578 (48 2)			123,395 (41.4)				21,538 (7 2)			8,137 (2 7)	994 (0 3)	302 (0 1)	14 (0 0)	3 (0 0)	0 (0 0)	0 (0 0)	0 (0 0)		92 (0 0)
平成13年	306,314 (100 0)		149,979 (49 0)			124,715 (40 7)				22,051 (7.2)			7,976 (2 6)	1,187 (0 4)	345 (0 1)	11 (0 0)	2 (0 0)	0 (0 0)	1 (0 0)	1 (0 0)		47 (0 0)

※1 最高裁判所調べ。

※2 本表は、通常訴訟事件及び手形・小切手訴訟事件を含み、再審事件を含まない。

※3 各欄の( )内の数字は、総数に占める割合(%)である。

※4 昭和57年事物管轄の改正(9月1日施行)があり、地・簡裁の分担の基準が訴額30万円から90万円に変更され、かつ、訴額90万円を超えない不動産に関する訴訟の管轄が地・簡裁で競合することになった。

第一審訴訟事件における訴訟の目的の価額別新受件数の推移(簡裁)

